

こ ち ゃ ん の
た め の

『安全マップ』を作ろう！！

きけんな場所とは？

Nくん ~お父さん、
安全マップってなあに？
なぜ作るの？



お父さん ~安全マップというのはね、こどもたちの行動はんいを中心に、その地域でおきそうなこどもへの犯罪（はんざい）の発生場所を、地図にしておくことだよ。
地図を作る目的は、このところ、こどもたちへの犯罪がふえつづけているので、きけんな場所を自分で知っておくことによって、危険からどのようにして自分をまもったらいいいのかという注意力を、そだてて行くのに役立つ（やくだつ）からだよ。

Nくん ~う〜ん、わかった。それじゃ、マップ作りのポイントをおしえて。

お父さん ~それわね、ズバリいえば、『入りやすい場所』と『見えにくい場所』が、すなわち、<きけんな場所>と考えていいだろうね。

入りやすく、見えにくい場所

- * かんり人のいない駐車場、駐輪場
- * 高いへいや、うえこみがつづく道
- * こうか下、地下道、ビルとビルのすき間
- * マンションなどのエレベーターの中、階段、屋上、
- * 公園、人通りの多いまちなか、こうしゅうトイレ
- * 団地の中の道、人通りの少ない道、くらい道
- * そのほか（らくがき、ポイすてゴミの多いところ）

助けをもとめられる場所

- * 交番、警察、こども110番の家、スーパー、コンビニ、ガソリンスタンド、会社、商店、役所など

